

# 目次

## 質問

[ciscs-kcs-publishing-requests@cisco.com](mailto:ciscs-kcs-publishing-requests@cisco.com) に更新か推奨事項を送信して下さい。

## 質問

どのようにワークステーションからの Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンス モデル ログを監視しますか。

ワークステーションからの Cisco Cシリーズ アプライアンスにのコンテンツ セキュリティ ログ ログオンしないで監視するために、コマンド・ライン SSH クライアントで次のコマンドを使用できます:

```
ssh admin@<YourIronPort> mail_logs
```

tail コマンド ( mail\_logs Cisco C シリーズ アプライアンスのログ番号に、上で ) の後の番号が対応するところ。 アプライアンスのログ数のリストを見るのに CLI で logconfig コマンドを使用して下さい。 例では、**管理者アカウント**はログインに使用されます。

上で ) 向けのパスワードをユーザ ( admin 入力するためにプロンプト表示されます。 そう終了したら、「末尾」がメール ログの終わりに書かれているメッセージのディスプレイを実行することはターミナルディスプレイで現われます。

Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンス モデルで利用可能である異なるログの後につくのに同じコマンドを使用することができます。 上の例では、オプション 9 はメール ログに対応します。

このコマンドを使用した場合**管理者アカウント**を使用する必要はありません。 Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンス モデルで作成した他のアカウントを使用できます。

**注** この方式を使用するために、コマンド・ライン SSH クライアントはワークステーションでインストールする必要があります。